



収穫の秋を満喫！ 園児たちの「さつまいも掘り体験」

CONTENTS

- 平成23年度白川村決算報告 2
- 「どぶろく祭り」盛大に開催 5
- すこやかだより 相談窓口特集 10
- カメラさんぽ 12



平成23年度 白川村決算報告

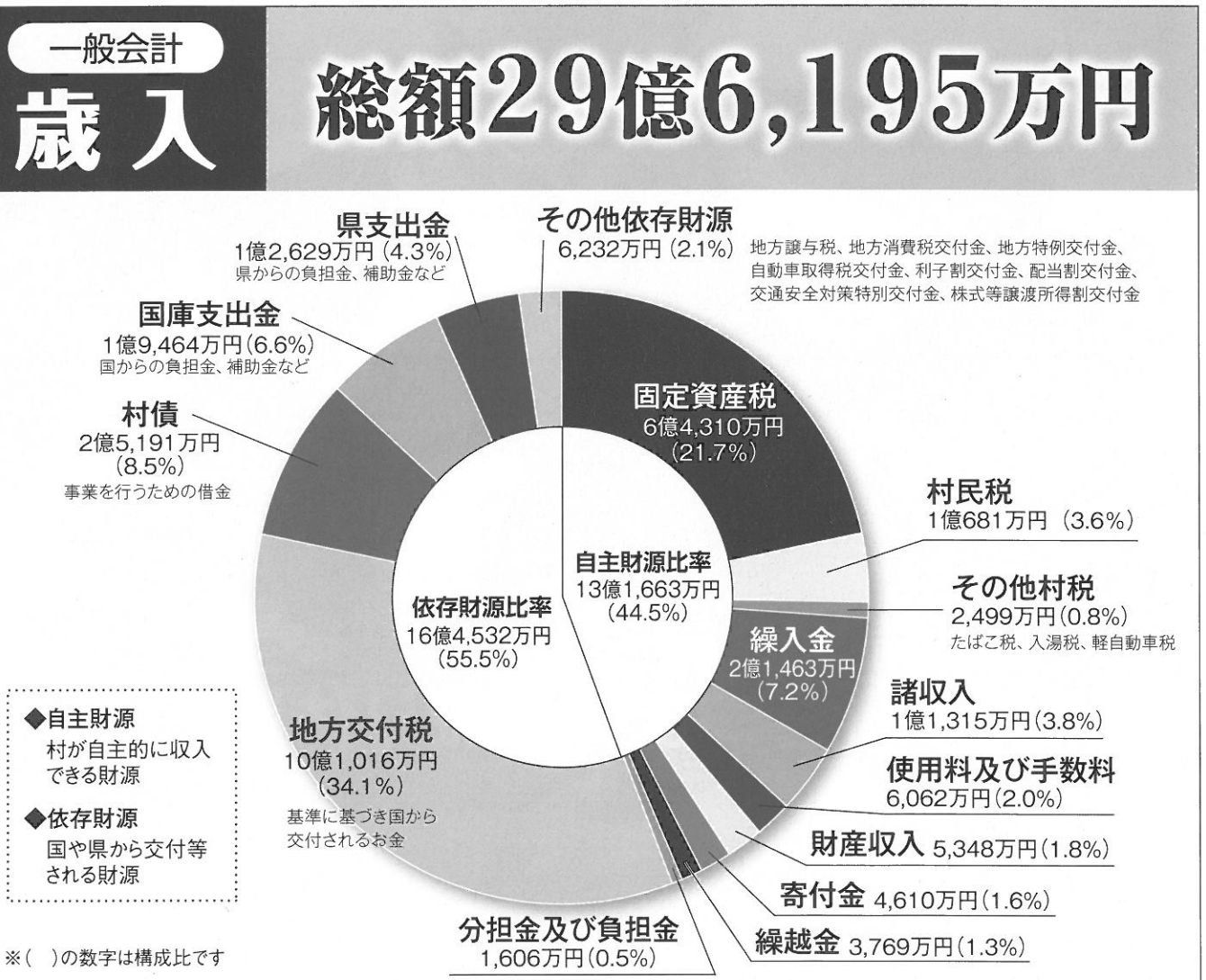
9月20日、村議会第3回定例会において、平成23年度一般会計・特別会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

村は第6次総合計画に基づいた美しい村づくりを推進し、第5次行政改革大綱による行財政改革を進め、村民の生活環境及び利便性や、安心安全かつ豊かな暮らしの向上に資する施策を実施してまいりました。一般会計の歳入決算額は、対前年度比5億715万円減額の29億6,195万円となり、7特別会計の歳入合計を合わせた村の歳入総額は、41億8,275万円です。これに対し、一般会計の歳出決算額は、対前年度比5億1,898万円減額の29億1,243万円であり、特別会計歳出合計を合わせた村の歳出総額は、40億8,517万円です。歳入歳出ともに前年度より12%程の減となりました。翌年度への繰越事業はなく、一般会計歳入歳出差し引き額4,952万円から、翌年度へ繰り越す一般財源が必要ないため実質収支額は同額の4,952万円となり、村の財政収支は安定しています。一般会計の歳入のうち、最も大きなものは「地方交付税」の10億1,016万円で、歳入全体のおよそ3分の1を占め、次に大きなものは「村税」の7億7,490万円で、歳入全体のおよそ4分の1の財源となっています。

次に一般会計で実施した主な事業等についてご報告します。23年度最大の投資的経費は、荻町伝統的建造物群保存修理事業で5,299万円を支出しました。つづいて、村道鳩谷馬狩線改修工事事業4,357万円、地域資源活用総合交流促進施設整備事業2,176万円。この他、スクールバス車庫新築工事事業2,792万円、村道戸ヶ野島線御番所橋改修工事事業1,641万円があります。

決算に係る主要な施策の成果については、白川村ホームページに詳しく掲載していますのでご覧ください。

(※記事中の金額は万円未満切捨て表示です)



会計別歳入歳出決算額・村債残高一覧

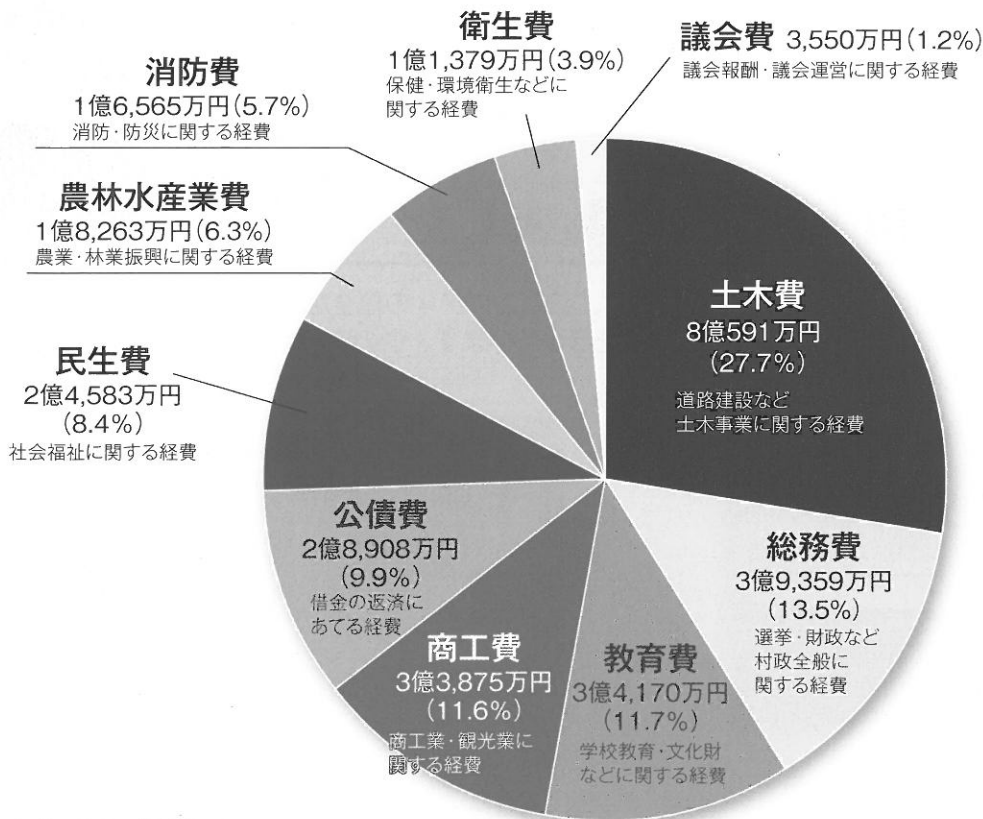
会 計	歳 入	歳 出	年度末村債残高
一般会計	29億6,195万円	29億1,243万円	28億2,545万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	2億3,084万円	2億46万円	0万円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	1億67万円	9,535万円	1,594万円
簡易水道特別会計	6,641万円	6,152万円	4億6,762万円
温泉開発特別会計	1億1,734万円	1億1,733万円	2億1,753万円
白弓ｽｰｰ場特別会計	1,776万円	1,773万円	2,051万円
公共下水道特別会計	4億8,184万円	4億8,123万円	6億1,722万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	362万円	48万円	0万円
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	1億7,890万円	1億7,538万円	0万円
後期高齢者医療特別会計	2,342万円	2,326万円	0万円
特別会計合計	12億2,080万円	11億7,274万円	13億3,882万円
全会計合計	41億8,275万円	40億8,517万円	41億6,427万円

◆村民1人あたりの一般会計金額は(平成24年3月31日現在の人口1,755人で算出しています。)

支出	1,659,503円(対前年度比 257,479円減)
貯金(基金残高)	1,266,933円(対前年度比 91,823円増)
借金(地方債残高)	1,609,941円(対前年度比 29,137円増)

総額29億1,243万円

一般会計
歳出



◆**財政力指数 0.404**
自治体の財政の豊かさ
を表す指標です。基準値を
1として、1に近いほど財政
状況が良い(豊かである)と
いえる数値です。

◆**経常収支比率 70.3%**
自治体が人件費や生活
保護費、借金の返済など
避けられない経費に村税
や地方交付税などの特定
の収入に対してどれだけ充
てられているかを示す指標で
す。率が低ければ財政的に
余裕があり、独自の政策の
ための経費により多くのお
金を回すことが可能となり
ます。

※()の数字は構成比です

●問い合わせ先 総務課 財政係 TEL 6-1311

「白山山岳救助合同訓練」実施 岐阜県警ヘリコプターとホイスト救助訓練

10月27日(土) 白山山岳救助隊と岐阜県警航空隊・山岳警備隊ら25名が山岳救助合同訓練を実施しました。山岳救助隊の最大の使命である遭難者救助活動の訓練として、白山平瀬道3km及び5km付近の遭難者を救助することを想定し、県警ヘリコプターで現地へ向かい空中からのホイスト降下、その後ザイルワークや無線通話試験を行い、遭難者をホイスト収容する訓練を実施しました。救助隊員らは各隊と連携を図りながら、真剣な眼差しでひとつひとつの動作を的確に行い、緊急時に対応できるよう訓練に励みました。



岐阜県市町村振興補助金実績について



岐阜県から市町村振興補助金を受けて、ホームページ再構築事業を実施しました。この補助金は市町村等が自ら行う地域づくりなどに対して交付されるもので、今回白川村公式ホームページを一新し、皆さんが利用しやすいものに整備しました。

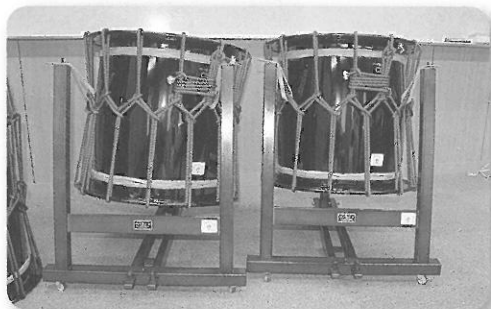


コミュニティ助成事業で購入しました

(財)自治総合センターでは、宝くじの収入を財源に、コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を図るため、自治会等のコミュニティ活動に対し助成を行っています。この助成金で整備した備品の活用により地域活動がより活発になることが期待されます。



◆白川村消防
小型船舶「白川村救助艇Ⅱ」一艇
ダム沿いの事故やレジャー中の事故の際に、小型船舶を活用した要救助者の救助活動などが出来るよう、装備の充実を図るため備品を整備しました。



◆平瀬民謡保存会
太鼓、民謡衣裳等 一式
郷土芸能及び郷土文化の伝承・育成を行い、どぶろく祭りをはじめ地域の盆踊りや各種行事で使用するための備品を整備しました。